

平成 2 9 年度

第 2 回 総 会 資 料

と き 平成 30 年 3 月 27 日 (火)
と ころ やすね

公益社団法人 上越観光コンベンション協会

平成 29 年度 第 2 回総会 次第

日 時 平成 30 年 3 月 27 日 (火) 午後 4 時 00 分～
会 場 やすね

1 開 会

2 議 事

第 1 号議案 平成 30 年度事業計画及び収支予算 (案) について

第 2 号議案 理事の退任に伴う補充選任及び不補充(欠員)について

3 報告事項

- (1) 副会長及び常務理事(業務執行理事)の補充選任(選定)の報告
- (2) さくらシンポジウムについて
- (3) 新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーンについて
- (4) 新規会員の加入について

4 その他

5 閉 会

平成 30 年度事業計画（案）について

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

基 本 方 針

北陸新幹線上越妙高駅は開業 4 年目を迎え東西駅前広場周辺も民間事業者による具体的な整備が進められています。今後、北陸新幹線沿線地域等との広域連携も進めていく中で、様々な機会を通じて更なる上越市の知名度の向上と誘客の促進に努めていきます。

また、本年度は上信越自動車道の 4 車線化工事も完了が予定されるなどさらに信越、関東圏との交通の利便性が向上し、より広域な地域からの来訪者を見込めることから、地域への経済効果の高いコンベンション誘致、旅行客の誘客に努めていきます。

さらに、6 月には日本海側最大級といわれる水族博物館「うみがたり」が開館します。観光ハードの目玉ともいえる「うみがたり」を通年観光誘客の拠点施設と位置付け、地域をあげて市内周遊型の仕掛けづくりに取り組むことが必要です。

また、こうした中で 2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、当市へのドイツ体操チームの事前合宿誘致も決まったところですが、これらを含め新たな観光交流の創出に向けて各関係機関・団体と協力し、インバウンドを含めた誘致・誘客の促進に努めていきます。

公益法人事業の体系図

■公益事業－1 観光振興事業

- 1 観光施設の管理運営事業
- 2 観光及びイベントの支援事業
 - ① 観光及びイベントの P R ・支援事業
 - ② 来訪者満足度向上事業
- 3 誘客促進事業
 - ① 観光振興促進助成事業
 - ② 着地型旅行商品の造成及び販売
 - ③ 旅行商品造成促進事業
 - ④ 上越市出身者交流促進事業
 - ⑤ 訪日ツアー誘致事業

■公益事業－2 上越市内のコンベンションの推進

- ① コンベンション誘致活動
- ② コンベンション開催支援事業

■収益事業 観光物産展推進事業

■法人関係事業 当協会の運営 等

■公益事業－1 観光振興事業

1 観光施設の管理運営事業

○観光案内所運営事業

上越妙高駅観光案内所及び市内観光案内所の運営を引き続き上越市から受託し、観光客等へ適切な観光情報の提供を行います。

また、上越妙高駅観光案内所においては、当市と近隣の4市を含めた観光案内及び宿泊施設のあっせん業務、旅行商品の販売なども継続するとともに、インバウンド旅行者に対して要望に応えられるよう対応します。

また、利用者に外国人が多い東京駅内観光総合案内所（T I C東京）と県内の主要案内所がネットで結ばれ、リアルタイムな情報提供が開始されることから、訪れたインバウンド観光客への情報提供・対応に努めていきます。

○上越観光物産センター、高田城三重櫓、海水浴場管理等観光施設の受付案内、管理運営

上越市から上越観光物産センターと高田城三重櫓等、観光施設の受付案内等の業務を受託し、施設利用者や来館者の対応を行います。さらに夏季には、たにはま・なおえつ海水浴場の管理運営を市から受託し、安全・安心な海水浴場となるように取り組みます。

2 観光及びイベントの支援事業

① 観光及びイベントのPR及び支援事業

○第93回高田城百万人観桜会 会期 4月6日（金）～22日（日）17日間

平成30年度は、新設されたオーレンプラザを会場として、県内では初めてとなる「さくらシンポジウム」が、全国から参加者を募り開催されるなど会期中は一層の賑わいが期待されます。また、古径邸における観桜会プレミアム弁当を提供する特別企画を継続し、多くの観光客に楽しんでいただけるよう運営に努めます。

車輦による来場者の利便性と交通渋滞の緩和を図るため、有料駐車場を含む臨時駐車場を確保し、シャトルバスの運行を行います。また、桜の最盛期の土・日には上越妙高駅発着のシャトルバス運行を行い、新幹線利用者の誘客を促します。あわせて、えちごトキめき鉄道の利用も促し高田駅から街中への回遊を図ります。

ソフトボール球場跡の新しい駐車場については、観光バス・福祉車両の駐車に利用し、混雑のピーク時にも円滑な対応ができるよう努めます。

また、ポスターやチラシにはQRコードによる情報提供（5か国語対応）を行うほか、外国語パンフレットの作成を引き続き行い、インバウンド観光客への対応の充実を図ります。

○春日山城跡での観光客への情報提供

埋蔵文化財センターで開催される「越後上越 謙信公と春日山城展」や、春日山にいられた方に対して、春日山の謙信公銅像前で引き続き各種パンフレット等の配布を行い市内周遊を促します。

○越後上越 上杉おもてなし武将隊事業

平成 30 年度も引き続き市から業務受託し、観光客へのおもてなしや、ブログ等での情報発信を行います。また、「越後上越謙信公と春日山城展」では上越市が新たな試みとして VR (バーチャルリアリティ) による、合戦体験コーナーを新設することから、武将隊が接客対応し来場されたお客さまに楽しんでいただきます。

さらに、市から貸与されたラッピングカーを活用して遠征先などで上越市の知名度向上と観光誘客・PR に取り組みます。

また、缶バッジなどの武将隊グッズの販売やイベント等への有償派遣により事業収入の確保に努めます。



春日山における演武



武将隊ホームページ

○ホームページ等による観光宣伝の強化

市の観光 NAVI と連携し観光情報の発信を継続します。観桜会期間中は、桜の開花状況をリアルタイムに情報発信し、観光誘客を図ります。

また、行政では発信しにくい飲食・土産・宿泊等、民間事業者の情報の発信に引き続き取り組むとともに、会員のホームページとリンクし、会員情報を広く提供していきます。

○観光パンフ等の作成

また、観光パンフレット「上越・妙高 (j a M旅 (joetsu and myoko))」の作製を新潟県上越地域振興局と上越市と妙高市の 3 者より引き続き受託し、旅行エージェントとの商談会や道の駅など集客力のある場所に設置し、観光誘客のツールとして活用します。

○観光宣伝活動

北陸新幹線による交通の利便性を打ち出し、上越市の知名度向上と誘客促進を図るため、「上杉謙信公と春日山」「高田公園の夜桜」を中心に、旅行雑誌、エージェント・マスコミ等を活用した広告・宣伝活動を展開します。また、初年度 60 万人の入込を目指す「うみがたり」についても強力な誘客ツールとして前面に打ち出していきます。

首都圏、中京圏、関西圏への戦略的な観光と物産の PR を実施するとともに各地の旅行会社、出版社などから依頼のある観桜会や蓮まつりなどのパンフレット用画像も積極的に提供し上越の観光・イベントの発信に努めます。

さらに、インバウンドの誘客については主に桜と雪を前面に打ち出した PR や商品造成等を行うとともに、外国語表記のパンフレット等の充実を図ります。

○食を通じた PR

高田・直江津駅の物産陳列棚では、当市の名産・特産品等を陳列し、観光客をはじめ当市を訪れた方へ紹介を行うとともに、当市認定の「メイドイン上越」の食分野の商品については姉妹都市における物産展などで、PR・販売を行います。

また、「塩スルメの天ぷら」や「メギスのフライ」など、「ご当地グルメ」とされる食のほか、「レルヒさんカレー」については飲食店等関係者からご協力をいただき、市内へのさらなる浸透を進めてまいります。

また、「謙信公のかちどき飯」「謙信公 義のふるまい」「謙信勝負飯」「謙信公義の塩ホワイトやきそば」などを当協会のホームページ等に掲載し、謙信公と当市をアピールしていきます。

○出店機会の情報提供

地元観光物産関係事業者に対して、出店要請のある各地のイベント等の情報を積極的に提供することにより出店を促すとともに、出店機会の確保に努めていきます。

②来訪者満足度向上事業

○観光ボランティアガイド及び観光ガイドの育成と派遣

観光客の満足度向上のために、インバウンド対応を含め市内観光施設等の案内の充実に向けて、観光ボランティアと有償で案内をする観光ガイドの育成をします。

平成 30 年度は観光ボランティアガイド養成講座と有償ガイドの育成研修会を開講しガイドスタッフの充実を図ります。また、これまで同様、高田城百万人観桜会や上越蓮まつり、謙信公祭の各種イベント会場に観光ボランティアガイドを派遣し、会場内の案内を行いながら市内周遊を提案し回遊を促進します。さらに、より熟練した有償ガイドが個人観光客や旅行会社のツアーに対応し観光客のリピーター化を目指します。なお、平成 30 年 3 月における観光ボランティアガイドの登録人数は 66 人、有償ガイド登録人数は 21 人です。



観桜会ガイド研修

○春日山城周辺の活性化

商工会議所などと共同してとりまとめた「春日山城周辺の活性化」方策については引き続き、市及び関係団体とともに実施に向けて努めてまいります。

3 誘客促進事業

① 観光振興促進助成事業

上越地域における観光振興、誘客促進に有意義と認められる団体等の事業に対して助成し、観光の振興を図ります。

② 着地型旅行商品の造成および販売

○観光ツアー商品の提案と開発等

県観光協会が主催する「観光商談会」に民間事業者の皆様とともに参加し、当市への誘客などの営業活動を行います。

当協会は地域限定旅行業に登録していることから、当市を訪れる方が満足される着地型旅行商品の造成と販売に努めてまいります。

また、個人のお客様やグループでも気軽に観光を楽しめる「観光タクシープラン」のコースを増やして実施するとともに、新たに上越妙高駅にて1時間から1時間半程度で周遊できる当日受付可能なタクシープランも提供いたします。また、上越妙高駅と佐渡汽船ターミナルを結ぶシャトルタクシーも引き続き運行します。

○広域観光ネットワークの推進

また、上越市、妙高市、糸魚川市及び関係機関と連携し、上越地域内での観光ネットワーク化を推進して交流人口の拡大を図ります。

あわせて、妙高市、佐渡市等の各観光協会のほか、新幹線沿線都市との連携、集客プロモーションを進めている金沢市や上田市、藤岡市等の市や観光協会、新潟県観光協会とも連携を深め、広域的な観光振興を目指します。

○インバウンド事業の推進

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックも視野に入れインバウンドの誘客強化も引き続き進めてまいります。また、インバウンド推進協議会に当協会の観光振興専門官も参画して、市とともにエージェントへの営業やPRを推進します。

新たに、訪日ツアー誘致事業として、新潟県内を周遊する旅行商品を造成する海外の旅行業者を支援することにより、インバウンドの誘客促進を図ります。

③ 旅行商品造成促進事業

○募集型企画旅行の造成促進

上越妙高駅を利用して上越市に立ち寄り、飲食施設または土産物施設を利用する募集型企画旅行を企画・実施する新潟県外の旅行会社に対して、補助金を交付し上越妙高駅の利用促進と市内経済の活性化を図ります。平成30年度は交付要件を緩和しさらに利

用を促進し市内施設の利用者の増加を目指します。

④ 上越市出身者交流促進事業

○上越市内における交流会の誘致促進

平成 30 年度は補助対象要件を変更し、市外在住の上越市出身者と市民との交流会を市内の宿泊施設で行う主催者に対し、補助金を交付し市内における交流人口の拡大を図ります。

⑤ 訪日ツアー誘致事業

○新潟県内の地域連携による誘客促進

定期便（航空便）で訪日し上越市を含む県内で2泊以上宿泊し、県内を周遊する旅行商品を造成する海外の旅行業者を支援することによりインバウンドの誘客促進を図ります。支援の内容としては旅行代金に含まれる貸し切りバス代金について、助成金を交付し商品造成の促進を図ります。

■公益事業－2 上越市内のコンベンションの推進

① コンベンション誘致活動

北陸新幹線利用による首都圏等からの利便性をアピールすることで、教育・研究機関・スポーツなどの大会や会議の誘致に努めます。また、新潟県や市、関係団体等との情報交換を密にし、コンベンション開催についての情報収集と関係機関等への訪問誘致活動の取り組みを継続します。

また、今年度も引き続き MICE の商談会に出展し、誘致活動を展開します。

② コンベンション開催支援事業

コンベンション主催者への支援と参加者へのサービスと利便性を高めるため、ワンストップサービスで対応できるように体制を整備します。

- ・主催者への補助金交付
- ・会場への歓迎看板等の掲出及び会場案内・宿泊施設等の情報提供
- ・特産品及び土産品の販売店の紹介
- ・観光ガイドの派遣及び観光パンフレットの提供
- ・おもてなし武将隊の派遣（有償）

■収益事業 観光物産展推進事業

○「上越市の観光と物産展」の開催

姉妹都市や市内のイベント会場などで「上越市の観光と物産展」を開催して、メイドイン上越の商品をはじめとする当市の特産品の販売・紹介を行うとともに観桜会や海水浴場、はすまつり、謙信公祭等の観光やイベントのPRも併せて行い、当市の知名度の向上や誘客促進に努めます。

また、平成30年度においても、市民が楽しみにされ毎年多数来場される姉妹都市を招致しての「姉妹都市と上越市の観光と物産展」を開催します。

会員が独自で県内外の物産展等に出店する際には、当市の観光をPRするパンフレット類の提供などの支援を行います。

平成30年度の主な観光と物産展開催計画（予定）

	区分	開催日	会場
県外	室蘭物産展	10月下旬	北海道室蘭市
	静岡物産展	11月下旬	静岡市
市内	観桜会物産展	4月6日(金)～22日(日)	高田公園
	姉妹都市と上越市の観光と物産展	10月上～中旬	上越観光物産センター

※開催時期や会場は予定であり変更となる場合があります。



北海道岩内町物産展（H29）



静岡市物産展（H29）

■法人関係事業 当協会の運営

○会員の加入促進

会員の皆様へのメリット還元の方策を探りながら、新規会員の加入促進に努めます。

○機関誌の発行

会員の皆様や関係機関との情報交換の円滑化と、相互の連携強化を図ることを目指して、会員紹介や協会情報の提供等を行うため、協会機関誌「謙信・越後上越」を発行します。

○事務局体制の整備

首都圏、中京圏、関西圏などの、旅行エージェントとの連携などに引き続き取り組むとともに、観光事業の広域化や観光客ニーズの多様化などに積極的に対応し、当協会プロパー職員の観光専門職としての資質向上に努めます。

協会の運営については、事業の見直しと効率的な事務執行に努め、市をはじめ関係団体等と連携を密にして取り組んでいきます。

また、MICE やインバウンドなど増加しつつある業務量に対応するため、一層業務の効率化に努めます。

■年間を通じた観光振興事業の実施

≫ F C 事業と着ぐるみ貸出と管理

各種映画・TV・マスコミの撮影対応を行うほか、着ぐるみ{(けんけんず3体)(レルヒさん)}の貸し出しと管理を行います。

≫ 第43回上越まつり(主催:上越まつり委員会、謙信公祭協賛会)

7月23日(月)～29日(日) 祇園祭(高田・直江津地区)

8月25日(土)～26日(日) 謙信公祭(春日地区)

※上越まつりにおいて当協会は7月26日(木)の「みこしの川下り」を担当。

≫ 第39回上越蓮まつり(主催:上越蓮まつり実行委員会 事務局:当協会)

7月21日(土)～8月15日(水) 高田公園

≫ レルヒ祭ー日本スキー発祥108周年(主催:レルヒ祭実行委員会 事務局:当協会)

平成31年2月3日(土)・4日(日) 金谷山、本町商店街ほか

※開催時期や会場は予定であり変更となる場合があります。

平成30年度 収支予算書 (案)

平成30年4月1日～平成31年3月31日

経常収益

単位：円

科目	30年度 当初予算 (A)	29年度 当初予算 (B)	(A) - (B) 増減	公 1 (観光振興)	公 2 (コンベンション)	収1 (物産)	法人会計	備考 (主な増減理由)
1 会費	4,356,000	4,291,000	65,000	0	0	0	4,356,000	
2 賛助会費	2,871,000	2,877,000	△ 6,000	0	0	0	2,871,000	
3 補助金	108,263,000	108,786,000	△ 523,000	97,939,000	5,682,000	2,443,000	2,199,000	
協会運営費補助金	49,729,000	52,319,000	△ 2,590,000	39,405,000	5,682,000	2,443,000	2,199,000	コンベンション開催補助金の減及び職員人件費補助金の減
観桜会	56,359,000	54,292,000	2,067,000	56,359,000	0	0	0	警備員の増、電気工事費の増
地域観光助成金	2,175,000	2,175,000	0	2,175,000	0	0	0	
4 委託金	76,872,000	75,159,000	1,713,000	67,538,000	0	9,334,000	0	
物産展	9,334,000	8,296,000	1,038,000	0	0	9,334,000	0	物産展人件費及び輸送料金の増
観光物産センター施設管理業務	7,004,000	6,894,000	110,000	7,004,000	0	0	0	
海水浴場事業委託料	13,582,000	13,214,000	368,000	13,582,000	0	0	0	放送機器リース費用の増
高田城三重櫓管理受付業務	5,303,000	5,692,000	△ 389,000	5,303,000	0	0	0	
観光案内所	12,116,000	11,920,000	196,000	12,116,000	0	0	0	
移動露店管理業務	3,111,000	2,568,000	543,000	3,111,000	0	0	0	電気工事費用の増等
武将隊	22,840,000	23,075,000	△ 235,000	22,840,000	0	0	0	
二市連携(上越市、妙高市、振興局)	3,582,000	3,500,000	82,000	3,582,000	0	0	0	
5 受取負担金	4,939,000	4,929,000	10,000	4,072,000	0	207,000	660,000	
新潟県観光協会会費負担金	1,932,000	1,932,000	0	1,932,000	0	0	0	
総会懇親会会費負担金	930,000	1,032,000	△ 102,000	270,000	0	0	660,000	
その他負担金	2,077,000	1,965,000	112,000	1,870,000	0	207,000	0	
6 事業収入	44,730,000	46,919,000	△ 2,189,000	39,209,000	0	5,519,000	2,000	
物産展出店、委託販売手数料等	5,861,000	5,706,000	155,000	342,000	0	5,519,000	0	
事業収入(露店)	5,323,000	5,388,000	△ 65,000	5,323,000	0	0	0	
販売収入(塩、カレー、旅行商品、バス乗車券)	2,160,000	1,971,000	189,000	2,160,000	0	0	0	
ボランティア・ガイド手数料	779,000	602,000	177,000	779,000	0	0	0	
武将隊出陣手数料等	1,020,000	1,017,000	3,000	1,020,000	0	0	0	
観桜会(バス・駐車場等)	28,019,000	30,623,000	△ 2,604,000	28,019,000	0	0	0	H29年度実績により減
協賛金	1,500,000	1,500,000	0	1,500,000	0	0	0	
預金利息等	7,000	11,000	△ 4,000	6,000	0	0	1,000	
雑収入	61,000	101,000	△ 40,000	60,000	0	0	1,000	
歳入合計	242,031,000	242,961,000	△ 930,000	208,758,000	5,682,000	17,503,000	10,088,000	

経常費用

単位：円

科目	30年度 当初予算 (A)	29年度 当初予算 (B)	(A) - (B) 増減	公 1 (観光振興)	公 2 (コンベンション)	収1 (物産)	法人会計	備考 (主な増減理由)
1 総務費								
給与手当	30,086,000	31,300,000	△ 1,214,000	24,068,000	301,000	3,009,000	2,708,000	派遣職員受け入れに伴う給与費の減
社会保険料	9,367,000	9,466,000	△ 99,000	8,089,000	64,000	639,000	575,000	
賃金	28,385,000	28,216,000	169,000	28,318,000	0	67,000	0	
福利厚生費	1,108,000	1,335,000	△ 227,000	1,108,000	0	0	0	
報償費	3,696,000	3,118,000	578,000	3,075,000	50,000	571,000	0	観桜会イベント及び物産展費用の増
旅費交通費	4,344,000	4,366,000	△ 22,000	3,286,000	440,000	618,000	0	
交際費	135,000	30,000	105,000	135,000	0	0	0	
消耗品費	2,429,000	1,946,000	483,000	2,308,000	0	91,000	30,000	
燃料費	619,000	592,000	27,000	518,000	0	101,000	0	
食料費	2,066,000	2,172,000	△ 106,000	975,000	0	0	1,091,000	
印刷製本費	4,584,000	4,595,000	△ 11,000	3,881,000	5,000	505,000	193,000	
水道光熱費	20,000	20,000	0	20,000	0	0	0	
特産品仕入れ	690,000	794,000	△ 104,000	690,000	0	0	0	
修繕料	452,000	220,000	232,000	452,000	0	0	0	武将隊甲冑修理費用の増
通信運搬費	2,677,000	2,603,000	74,000	1,771,000	0	727,000	179,000	
広告料	6,903,000	6,973,000	△ 70,000	6,893,000	0	0	10,000	
減価償却費	82,000	0	82,000	0	0	0	82,000	事務所サーバーの減価償却費
手数料	2,017,000	2,044,000	△ 27,000	1,232,000	0	18,000	767,000	
保険料	1,558,000	1,486,000	72,000	1,277,000	0	81,000	200,000	
委託料	52,711,000	51,811,000	900,000	51,120,000	415,000	1,106,000	70,000	観桜会警備員の増(オーレンプラザ・ソフトボール球場跡)
使用料及び賃借料	23,847,000	24,346,000	△ 499,000	20,221,000	0	2,850,000	776,000	観桜会イベント費用の減
工事請負費	42,355,000	43,299,000	△ 944,000	36,578,000	0	5,777,000	0	観桜会臨時駐車場工事費用の減
負担金	11,254,000	11,079,000	175,000	10,701,000	528,000	20,000	5,000	
補助金	7,146,000	7,650,000	△ 504,000	3,146,000	4,000,000	0	0	旅行商品造成促進事業補助金の増及びコンベンション開催補助金の減
租税公課	3,500,000	3,500,000	0	3,285,000	0	203,000	12,000	
歳出合計	242,031,000	242,961,000	△ 930,000	213,147,000	5,803,000	16,383,000	6,698,000	
当期経常収支額	0	0		△ 4,389,000	△ 121,000	1,120,000	3,390,000	

各会計区分内において科目間流用できるものとする

第 2 号 議 案

理事の退任に伴う補充選任及び不補充(欠員)について

1、所属団体において役員交代があったことに伴い、次のとおり選任する。(欠員とする)

役職名	所 属	現	新(案)
理事	一般財団法人上越市体育協会	副会長 青山 勲	副会長 大島 静子
理事	公益社団法人上越青年会議所	直前理事長 植木 厚祐	理事長 小嶋 宏志
理事	高田旅館組合	副組合長 吉原 耕一	欠 員

【参考】

(役員の設定)

第 21 条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1 名
- (2) 副会長 4 名以内
- (3) 常務理事 1 名
- (4) 理事(会長、副会長及び常務理事を含む。) 20 名以上 25 名以内
- (5) 監事 2 名

2 前項の会長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とし、常務理事をもって同法 91 条第 1 項第 2 号の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第 23 条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 会長、副会長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

報 告 事 項

(1) 副会長及び常務理事(業務執行理事)の補充選任(選定)の報告

1、逝去に伴い、後任(1名)の補充選任(選定)

役職名	現 (平成30年2月5日逝去)	新 (平成30年3月27日から)
副会長	株式会社 頸城自動車 取締役常任顧問 大竹 和夫	上越商工会議所 副会頭 山田 知治

2、辞任の申し出があったことに伴い、常務理事の補充選任(選定)

役職名	現 (平成30年3月27日まで)	新 (平成30年3月27日から)
常務理事	公益社団法人 上越観光コンベンション協会 事務局長 片岡 明	公益社団法人 上越観光コンベンション協会 会長兼常務理事 田中 邦弘

(2) 第37回さくらシンポジウムについて

平成30年4月12日(木) オーレンプラザにおいて、全国から600人余りが参加し、新潟県では初めてとなる「さくらシンポジウム」が開催されます。各地で実践されている桜の名所づくりの取り組み事例の発表を通じて、住民と行政が一体となった地域の観光振興や景観美化などの地域づくり、まちづくりが全国各地に広がっていくことを目指しています。当協会もパネルディスカッションのパネリスト参加や現地見学会のガイド派遣等で参加・協力いたします。

(3) 新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーン(DC)について

デスティネーションキャンペーンとは、JRグループ旅客6社と指定された自治体、地元の観光事業者等が共同で実施する大型観光キャンペーンです。期間中には「地元ならではの」おもてなしやお得なサービス、またイベントを開催して「地元の良さ」をお客様に提供し「リピーターづくり」の展開を図るものです。

新潟県での開催が9回目となる今回は、メインキャッチフレーズを「日本海美食旅(ガストロノミー)」として、日本海と雄大な山に育まれた新潟県と庄内エリアの豊かな食文化を発信していくこととしています。当協会も観光振興専門官が上越・妙高地域のエリアリーダーとして参画し事業展開を図ることとしています。

(4) 第3回理事会で公益社団法人上越観光コンベンション協会へ新規入会が承認された事業者は次の通りです。

(敬称略)

加入日	会 員 名	住 所
29.6.1	柿崎総合開発(株) (ホテルハマナス)	上越市柿崎区上下浜 262
29.9.1	司法書士大滝邦洋事務所	上越市下門前 2292 番地
29.9.1	(株)北島車輛	上越市浦川原区釜淵 261-1
29.9.1	炭火焼肉 炙輪	上越市南高田町 4-5
29.9.1	(有)渡辺商事	上越市柿崎区柿崎 7036-1
29.9.1	(株)タカヨシ	新潟市江南区亀田工業団地 1 - 3 - 21
29.10.1	久保田農園	上越市上五貫野 1697
29.10.1	(有)アーネット	上越市春日新田 5-20-7
29.10.1	三井生命保険(株)上越営業部	上越市春日野 1-6-4
29.11.1	(有)おおた	上越市頸城大谷内 1496
30.1.18	(株)鱈や	上越市大場 625-10
30.2.1	(株)NewEraLife	上越市中央 5-11-25
30.3.1	居酒屋 彦左エ門	上越市仲町 3-7-11
30.3.1	ご当地 S o u l	上越市大和 5-26-1 フルサット内